

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.282】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

曲名：交響曲第3番変ホ長調 op. 55 《英雄》

演奏：パーヴォ・ヤルヴィ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54308>

2023年3月5日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



以上の他に下記が演奏されました。

オリヴィエ・メシアン 《忘れられた捧げもの》

細川俊夫 ヴァイオリン協奏曲《祈る人》(初演)

樫本大進(ヴァイオリン)

ウジェーヌ・イザイ 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第4番よりサラバンド

樫本大進(ヴァイオリン)

今回はPC経由で再生してみます。

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースのCrystal Eが、スピーカーケーブルの途中とDA-3000に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PCのUSBポートにも自作の仮想アースが使用されています。また、仮想アースCrystal Epの導入(7)で報告したようにCrystal EpYをSonica DACのアース端子に接続してみました。

さらに再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープNRF-005Tの導入(17)で報告したLANケーブルへのNRF-005Tの適用を行っており、BPODCHの再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC間のLANケーブル

への処理が関係しており、さらに電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(18)で報告した PC から Sonica DAC までの USB ケーブルや SDIF 伝送のクロックケーブルと BNC デジタルケーブルも NRF-005T の処理を行っています。なお、今回からアンプとスピーカーの間にスピーカーアキュライザー SPA-7 を介在させています。

ベートーヴェンの交響曲第 3 番は、ヤルヴィの折り目正しい指揮の下、いかにもベートーヴェンらしいオーソドックスな英雄の演奏です。SPA-7 が加わったことにより、弱音の繊細な表現も出るようになり、ダイナミックレンジが拡大したような錯覚を覚えます。

メシアンの《忘れられた捧げもの》は、メシアンらしい神秘的な表情から、いきなり打楽器の一撃があり、また神秘的な旋律に戻るという曲です。

細川俊夫のヴァイオリン協奏曲《祈る人》は、現代曲で、榎本大進のヴァイオリンの高音の微妙な動きやヴィブラートが、激しいバックのオーケストラの演奏と展開されます。難曲を弾きこなした榎本大進と前衛的な発想の作曲家細川俊夫が盛んな喝采をあげていました。

アンコール曲のイザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第 4 番のサラバンドは、おなじみのピチカートから始まり、微妙なボウイングの味わいを描写していました。

このように、一連の仮想アースと NRF-005T に加えて、スピーカーアキュライザーの導入により、いろいろな表情の曲の多様な表現への対応が一層可能になっています。

以上